

保護者様

別紙2

一宮市立浅野小学校長
花田 善太郎

「令和7年度 学校教育推進のためのアンケート」のお礼と結果について

保護者の皆様方には、本校の教育活動のためにご支援・ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、令和7年度の学校教育推進のためのアンケートについて多くの方々のご協力をいただき、ありがとうございました。このアンケートは、本年度の本校の教育活動を振り返るとともに、次年度に向けて、より実りのある教育活動を展開するための貴重な資料です。

つきましては、アンケート結果を以下のようにまとめましたのでお知らせします。なお、今回の結果につきましては、教職員一同、来年度の学校経営・学級経営に活かし、教育活動のいっそうの充実を図ってまいりたいと存じます。今後ともよろしくお願いいたします。また、集計結果をグラフにまとめたものを学校ウェブページに掲載しました。ご参照いただくと幸いです。

《アンケート結果のまとめ》

【項目1～6 学校への関心について】

- ・ 本校のめざす児童像が「よく学び、深く考える子ども」「仲良く助け合う子ども」「心も体もたくましい子ども」とであると認識していただいている保護者が多いことがわかりました。めざす児童像に近づくことができるように取り組みを続けていきたいと思えます。
- ・ 地域の特色を活かした教育活動（大豆・サツマイモ作り、保育園との交流など）については昨年度より、結果が大幅に下がってしまいました。植物の栽培活動などは行われていますが、地域の方々との交流は少なかったと感じています。来年度は、町内回覧やホームページ等を通じて広く案内をし、地域の方々に参加していただきやすいようにしていきたいと思えます。

【項目7～12 本校の姿勢・対応について】

- ・ 児童の悩みや相談について、先生に相談ができない児童が少数ではありますが、いることが結果からわかります。この事実を全職員で認識し、日々の声かけはもちろん、アンケートの実施や教育相談の場を有効に生かしながら、相談がしやすい雰囲気づくりに努めていきます。また、今年度より、毎日、タブレットを用いたスクールライフノート（こころの天気）に児童が取り組み、心の状態を天気（晴れ・曇り・雨・雷）で表すことで教職員が少しでも児童の心の状態を把握できるようにしています。今後も児童だけではなく、保護者・地域の皆様の声にもいっそう耳を傾け、カウンセリングマインドをもちながら対応ができるよう努めていきます。

【項目13～21 学習・体力面について】

- ・ 基本的な学習マナーや基礎・基本的な学力の定着について、まだまだ改善の余地があると考えているご家庭もあります。学習の基礎・基本の定着がより図れるよう、学習指導の方法を全職員で研究し、実践していくことに努めていきます。
- ・ 言語活動の一環として読書好きの児童を増やしていかなければならないことが課題です。今後も引き続き、「読書ゆうびん」や「読み聞かせ」等、読書が好きになるような機会を増やしていきたいと思えます。さらには日々の学習の中で読書の楽しさを伝えたり、図書館の活用を進めたりすることで、読書好きの児童を増やしていきたいと思えます。
- ・ 運動会については、児童会執行部の提案により、今年度から新種目として「大玉転がし」を実施しました。種目の内容や実施方法について、児童が中心となって考え、全校参加の種目として当日は大変盛り上がりました。教職員が主導するのではなく、成功を収めることができたのは大きな成長につながったのではないかと考えています。来年度もさらに充実した行事となるように児童からの意見をもとに行事を実施し、計画したいと思えます。

【項目22～30 生活・安全面について】

- ・ ご家庭において、「あいさつをする習慣が身についている」「思いやりの心が育っている」と考えている保護者の方が多くわかります。一方、「社会生活におけるマナーやルールを守る態度が身についている」と考えている保護者の方は、昨年度に比べて減っています。家庭・地域・学校が密に連携して児童の健やかな成長のために粘り強く取り組みを続けていくことが大切であると思えます。
- ・ 児童が自転車に乗る際にヘルメットを着用するなど、交通安全に心がけていただき、本当にありがとうございます。児童の命を守るため、学校においても横断歩道を渡ることや自転車乗車時のヘルメット着用など交通安全指導を繰り返し行っていきます。
- ・ 不審者対策として、防犯ブザーやホイッスルを身に付けているなどの安全対策を心がけている児童が8割より少ない状況です。学校においても呼びかけをしますが、ご家庭でもご準備と点検をお願いします。